

第 9 回 OCDの会研修会



強迫性障害の患者と家族のためのサポートグループ「OCDの会」が、「2013 年度強迫性障害の行動療法研修会」と「第 10 回記念市民フォーラム」を開催します。

今回の研修会の特徴は、強迫性障害、不安障害からうつ病、そして不登校問題から日常生活の人間関係まで対応できるようになるワークショップを企画いたしました。OCDの会設立の地、熊本で著名な行動療法家らによる講演とワークショップが体験できる機会で、参加者の方々の興味と関心に合わせて受講することができます。

対人援助職向けとして、学校や教育現場における問題行動を行動療法的にとらえる視点を持つとどう対処できるのかなど、問題分析およびその改善方法についての認知行動療法講座(午前)と、行動療法の要であるエクスポージャー療法について今さら聞けない系統的脱感作のコツからマインドフルネス・トレーニングなど、実践的なやり方をビデオや体験的なワークを用いて行い、行動療法が好きになる講座(午後)があります。

たった 3 時間で認知行動療法の最前線に触れられるワークショップが熊本で受講できるチャンスです。

また、一般の方々向けには、強迫性障害の基礎を学ぶことによってこれまであまり知られていない感覚の強迫なども理解でき、病気とは言えない程度のこだわりを持つ方々の日常対応がわかるようになる基礎知識講座(午前)と、こだわりに真っ向から挑まないで相手の中にある真実の思いに共感していくことによって動機を引き出していくという会話が学べる動機づけ面接講座(午後)があります。親子の関係から、小学校の保護者と教師の関係、あるいは相談者と対人援助職の関係まで、どのような人間関係の間にも存在する相手を操作したいという思いの扱い方に言及し具体的な会話の例を学ぶことができます。

さらに、26 日(土曜)の午後 6 時から、10 周年記念市民フォーラムが県民ホールパレアにて開催されます。3 名の講師による豪華な講演を資料代 500 円にてお楽しみいただけます(要申込)。